allcinema

ニュールンベルグ裁判（1961）

JUDGMENT AT NUREMBERG
JUDGEMENT AT NUREMBERG

メディア 映画
ジャンル ドラマ　サスペンス
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 194分
初公開日 1962/04/28
公開情報 ＵＡ

【解説】
　連合軍によるナチス・ドイツの戦犯裁判を描いた作品。アビー・マンのＴＶドラマをもとに、マン自身が脚色。Ｓ・クレイマーが製作・監督を兼ねて、第三帝国で司法大臣だった男の戦争責任を描く。
　終戦後のドイツ、ニュールンベルグ。アメリカの判事ヘイウッドを裁判長に、ナチスのためドイツの法律を変えてユダヤ人虐殺に至らしめた司法関係者たちを裁く国際軍事裁判が開廷された。被告の中には、かつて司法大臣として第三帝国憲法の起草に関わった世界的法律学者ヤニングの姿もあった。ローソン検事が鋭く戦争責任を追及し、ロルフ弁護士が激しく反論する中、しばらく沈黙を続けていたヤニングは突然に自らの非を認める発言をする。こうして、裁判はいよいよ終局を迎えていくのだが…。

【クレジット】

監督	スタンリー・クレイマー	Stanley Kramer	
製作	スタンリー・クレイマー	Stanley Kramer	
原作	アビー・マン	Abby Mann	
脚本	アビー・マン	Abby Mann	
撮影	アーネスト・ラズロ	Ernest Laszlo	
音楽	アーネスト・ゴールド	Ernest Gold	
出演	スペンサー・トレイシー	Spencer Tracy	ダン・ヘイウッド裁判長
	バート・ランカスター	Burt Lancaster	エルンスト・ヤニング
	リチャード・ウィドマーク	Richard Widmark	タッド・ローソン
	モンゴメリー・クリフト	Montgomery Clift	ルドルフ・ピーターセン
	マクシミリアン・シェル	Maximilian Schell	ハンス・ロルフ
	マレーネ・ディートリッヒ	Marlene Dietrich	バートルト夫人
	ジュディ・ガーランド	Judy Garland	アイリーン・ホフマン・ヴァルナー
	エド・ビンズ	Ed Binns	バーケット
	ウィリアム・シャトナー	William Shatner	ハリソン・バイヤーズ
	ケネス・マッケンナ	Kenneth MacKenna	ケネス・ノリス
	トーベン・マイヤー	Torben Meyer	ウェルナー・ランプ
	ワーナー・クレンペラー	Werner Klemperer	エミール・ハン
	マルティン・ブラント	Martin Brandt	フリードリッヒ・ホフステッター

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.